

夏休み親子向けイベント企画
「熱を体験してみよう」の開催

第4技術委員会 内山 聖士
三機工業

次世代を担う子供たちに機械や工学、エネルギーに興味を持ってもらうために、2017年8月23日に夏休み向け親子イベント「熱を体験してみよう」を東京都江東区にある日本科学未来館で開催しました。身近にあっても目に見えない「熱」の様々な性質を説明や体験キットにより知ってもらう体験型イベントです。本イベントは2011年から開催しており、今回は7回目です。小学校1年生から中学校2年生と幅広い世代の子供に参加頂き、参加者数は9組11名でした。

イベントは、日本科学未来館7階コンファレンスルーム海王星にて10時00分より行いました。はじめにヒートポンプ体験キットを使って空気の圧縮と膨張による空気の加熱と冷却の原理を体験しました。そのあとは熱で動くおもちゃのひとつである水飲み鳥（通称ハッピーバード）の工作と動作の仕組みを通じて蒸発熱を体験したり、エコカイロを使って物が固まるときに発熱することを体験したりすることで熱についての実験を楽しみました。また、参加者には体験学習後に日本科学未来館の常設展を見学してもらいました。

体験キットを用いて参加者が実際に手を動かすことで、身近にあっても目に見えない「熱」の性質や身近な工業製品がこれらの「熱」の性質を利用して製作されていることを子供たちばかりでなく保護者の方々にも楽しみながら理解してもらうことができました。

ご参加いただいた皆様からは好評をいただいております。今後も本イベントを継続していきたいと考えております。最後に、体験キットをご提供頂いたヒートポンプ・蓄熱センター、日本科学未来館、関係者各位に感謝致します。

